

# 役員室だより

from:マイハンダイ

Pick up!

阪大の“いま”に今すぐアクセス!  
>> <https://my.osaka-u.ac.jp/>  
マイハンダイに掲載中の役員室だよりから  
一部抜粋しています。



## 阪大発の新たな产学連携! 中外製薬株式会社と包括連携契約を締結



5月19日、大阪大学と中外製薬株式会社（以下、中外製薬）は、免疫学フロンティア研究センター（以下、iFReC）と中外製薬による先端的な免疫学研究活動に関わる包括連携契約を締結しました。

この包括連携契約により、中外製薬からの10年間にわたる年間10億円の拠出を通じて、iFReCでは、研究者独自の発想に基づいた基礎研究に専念できる学術環境が維持され、免疫学に関する先端的研究の成果の社会還元を目指すことができます。

また、iFReCが有する世界最先端の免疫学研究と中外製薬が独自の技術で培った創薬研究のノウハウが組み合わされることで、基礎研究から臨床応用研究までの障壁が解消され、これまでにない免疫学分野における革新的新薬の創製が期待されます。

Pick up!

## 大学院教育に関する 部局訪問を開始

研究型総合大学としての大阪大学にとって、優れた博士人材の育成は重要な使命です。そのため、博士課程教育リーディングプログラムに応募するなど、大学院教育の改革に取り組んできました。しかし、博士課程の定員充足率の低下が続き、修士課程学生の学力が低下しているのではといった声が聞こえ始めています。

そこで、各研究科の大学院教育の現状を把握し、問題点と改善策を検討していくことを目的に、研究科訪問を開始しています。まずは文系の研究科を訪問することから始めました。研究科の専門性に応じて、大学院教育はさまざまであることがよく理解できました。またどの研究科も、修士課程の学生の学力低下に悩み、博士課程進学者の減少に苦しんでいることがわかりました。定員充足率の観点からは、文系研究科は問題が無いように見えるのですが、実は在籍者数で計算しているからでした。つまり、留年して在籍している大学院生が多いために、定員を充足しているように見えていました。今後は、理工系の研究科訪問も開始します。理工系の研究科の場合には、博士課程の定員充足率の低さは深刻です。

今回の研究科訪問による部局長等と執行部の意見交換は、各研究科の抱えている課題を共有し、手を携えて解決策を探るという方向性を生むことができた点で、たいへん有意義だったと感じています。大学院教育の充実策は待ったなしの課題であり、全学の英知を集めて取り組みたいと考えています。また、卓越大学院構想への応募もこの課題に資するものを中心検討していきます。

Pick up!

## 障がいのある教職員からの 相談等に対応するための 「相談窓口」を設置

「障害者の雇用の促進等に関する法律」（障害者雇用促進法）が改正され、雇用の分野における障がい者に対する差別の禁止、合理的配慮の提供義務規定等が本年4月1日より施行されました。

これにより、事業主には、①障がいを理由として意図的に不利益に取扱うことの禁止（差別の禁止）、②障がいのある者が職場で勤務するに当たっての支障となっている事情を改善するための措置の提供（合理的配慮の提供）、③障がいのある者からの相談に対応するための体制の整備（相談体制の整備）、④障がいのある者が合理的配慮に関し相談したことを理由とする不利益な取扱いの禁止（不利益取扱いの禁止）が義務づけられました。

本学においても、法の趣旨に則り、障がいのある教職員が職場で支障となっている事情を相談できるように、さらには、その支障を解消するための措置を要望できるように、各部局等及び総務部人事課（統括）に「相談窓口」を設置しました。

## Open Education

- COデザインセンター発足（教育室）
- 共通教育・教養教育の改革に取り組んでいます（教育室）

## Open Research

- 様々な学内研究支援プログラムを実施しています（研究推進室）
- STOP! 研究費不正（不正使用防止室）  
不正使用が起きない、起こさない環境づくりに取り組んでいます



## Open Innovation

- 健康医療分野における産学連携クロスイノベーションへの取組みを開始しました（産学連携室）
- 大阪大学の出資事業初となる4大学ベンチャーキャピタル間の協調投資を実行！（産学連携室）

## Open Community

- 豊中キャンパスにコンビニ誘致を進めています（教育室）
- インド財務大臣アルン・ジャイトリー氏特別講演会を実施（グローバル連携室）
- 大阪大学21世紀懐徳堂だよりVol27「夏休みは大阪大学へ行こう」発行！（男女協働推進・社会連携室）
- 医療法上の臨床研究中核病院の承認を受けました（病院）

## Open Governance

- 大学機関別認証評価を公表しました（総合計画室）
- 国立大学法人等施設整備5か年計画が策定されました（総合計画室）
- 大阪大学経営企画オフィスを設置しました（総合計画室）
- 財政構造改革に向けた取り組みを進めています（財務室）
- 男女協働推進センター設立記念シンポジウムを開催（男女協働推進・社会連携室）
- 平成28年女性教員在職比率・平成27年度採用比率を公表しました（男女協働推進・社会連携室）
- 女性職員キャリアデザインセミナーを開催（男女協働推進・社会連携室）
- 平成28年度大阪大学新任教員（研究員）研修を実施（人事労務室）